

## 総務環境委員会の視点から

### 地域支援員による地域での困りごとへの支援について

**問** 地域支援員の具体的な活動内容、課題の把握から解決までの役割は。

**答** 本事業は、住民の日常生活における困りごとへの支援ニーズを受け、朝日・高根地域で試験的に実施するものである。これまで、広大な市域において一律の行政サービスでは、地域ごとの事情に十分対応しきれないという課題があった。地域支援員は、福祉・介護分野を中心に地域の現状把握に努め、地域特有のニーズを整理する。その上で、既に重層的な支援を行っている関係団体や組織と連携し、地域住民にとって住みよい環境づくりを進めることが主な役割である。

### スマートごみ箱について

**問** 新規事業として試行運用されるスマートごみ箱の導入の背景と期待される効果は。

**答** 中心市街地のごみ問題については、市民から多くの声が寄せられていた。市ではこれまで、ごみ箱を設置しない方針としてきたが、課題解決に向けて試験的に導入するものである。同一箇所に4台設置し、ごみの分別状況や周辺環境への影響などを検証していく。

## 福祉文教委員会の視点から

### 公立保育園・学校施設への防犯カメラの設置について

**問** 録画データの管理方法や防犯カメラの設置台数は。

**答** 録画データは各園・学校で管理し、警察の助言も踏まえ約3週間保存する。設置台数については、保育園は出入口が限られるため1台、小・中学校は数台ずつ設置する。

### 地域クラブ活動バス運行の拡充について

**問** 夏休み等の長期休暇の際は、バスの運行は行われるのか。

**答** 長期休暇に限らず、毎週土・日曜日の地域クラブ活動について、各練習会場と支所地域を往復するバスを運行できるよう事業を拡充する。

## 産業建設委員会の視点から

### 除雪運行管理システムについて

**問** 除雪運行管理システム導入による狙いは。

**答** 除雪車両に搭載するGPS端末により、運行管理記録の自動化を図り、事務負担の軽減及び作業実績の精度向上を図る。

### 高山の景観にふさわしい看板設置に対する助成について

**問** 高山の景観を害する看板等の撤去への助成内容は。

**答** 原色使用の看板や夜間景観を阻害している照明看板等の改修及び撤去に対し補助を行うことで速やかに景観を改善することが可能になる。なお対象地域は城下町景観重点区域・中心商業景観重点区域で、改修・撤去とも上限130万円の補助となる。

### アグリルック（※）の導入について

**問** 飛騨地域農業再生協議会によるアグリルック導入による効果は。

**答** 水稻の生育予測に基づき追肥・防除・刈り取りなどの適正時期を特定し、各圃場の生育差を可視化することで管理作業の優先順位付けを支援するなどスマート農業を進める上でも効果がある。

※アグリルック：水稻の生育状況を可視化・予測できるクラウド型の営農支援システム